

電力検針システム

～検針業務改善とコスト削減～

会社概要



商号	中央電力株式会社
従業員数	91名
資本金	172,000千円
設立	平成6年11月21日
大阪本社	大阪府中央区本町2-2-7本町ビル
東京支店	東京都中央区日本橋箱崎町27-2渡菊第3ビル
中央電力の理念	地球・社会・お客様・社員とその家族に対する責任を果たすために中央電力は存在する。

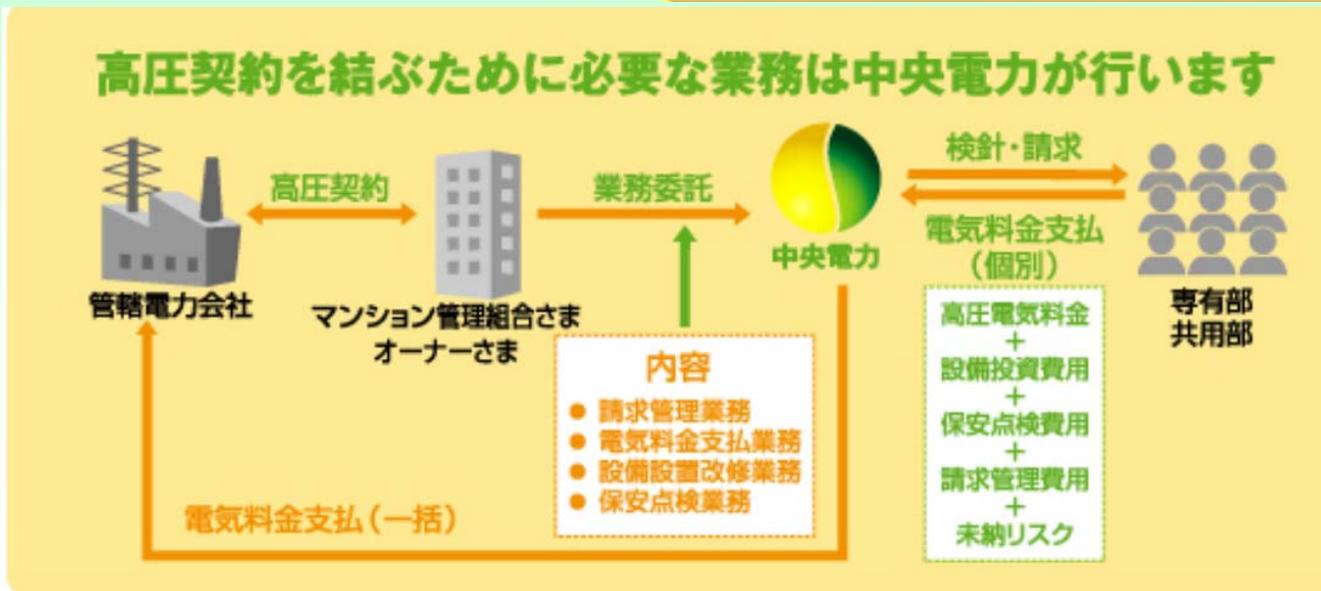
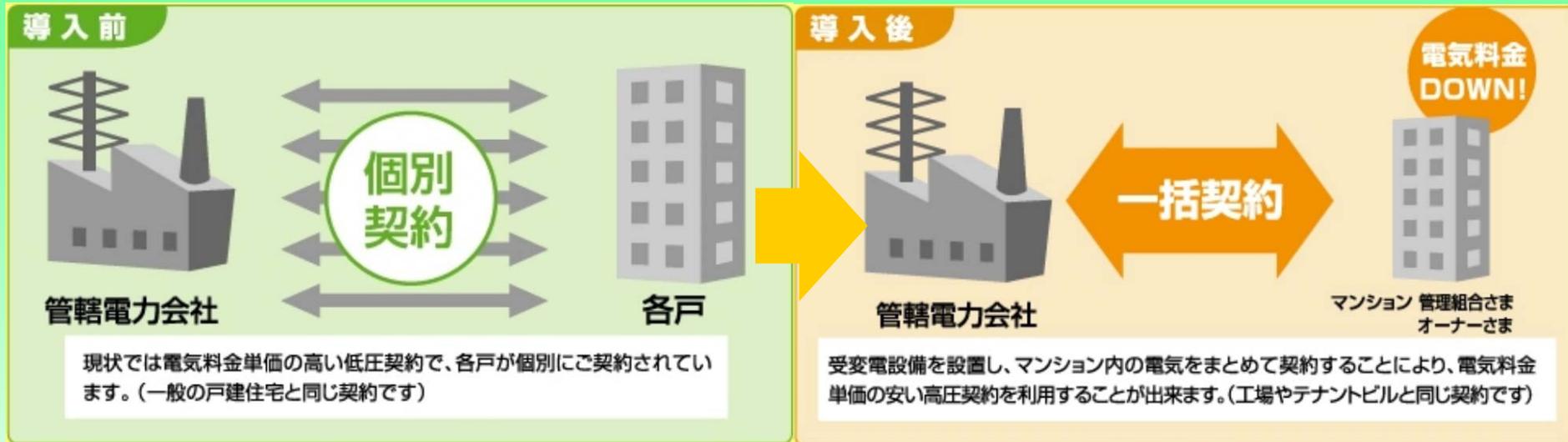
今までどおりの**安心**な電気に プラス**安全**と**安価**

これからのマンションの電気には安心、安全、安価の3つが必要です。

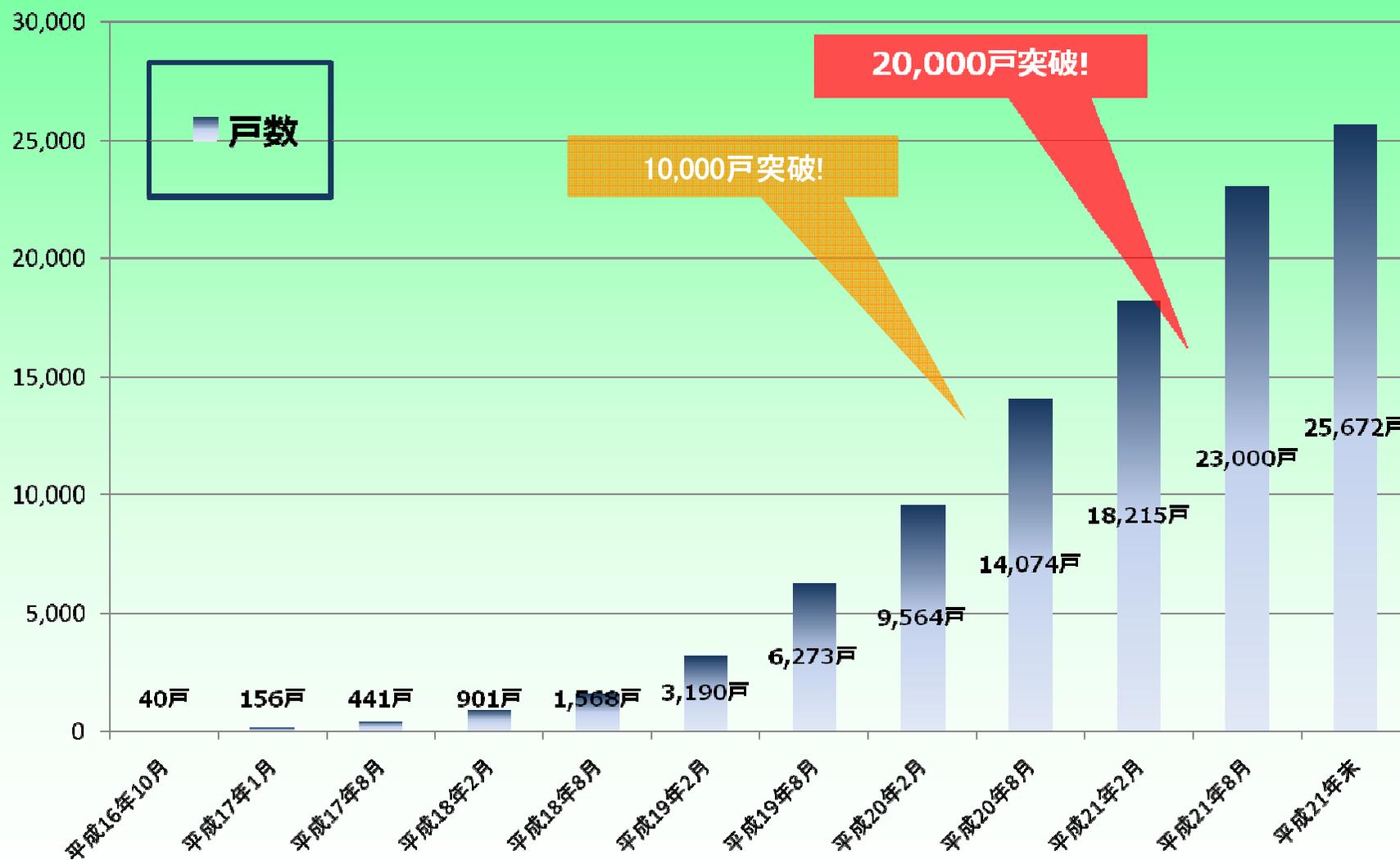
「マンション電力一括契約サービス」では、3つのポイントをひとまとめにして、マンション一棟で電気設備のセキュリティと電気料金の削減を一括して管理します。



マンション一括受電契約サービス



サービス導入実績



電力検針のデータ入力から送信までスマートフォンで効率化。
フルタッチパネル、大画面の優れた操作性がスムーズな導入を実現。

課題

約 **1**
ヶ月間

稼働開始まで 解決

資源節減のため紙による電力検針業務をなくしたい。

デジタル化により、ペーパーレスに。さらにペーパーレスになる事で紙・印刷・郵送代の削減を実現。

紙による電力検針業務を効率化したい。

デジタル化・通信機能によって業務効率がアップ。
訪問先で検針データ入力ミスの検証も可能に。

開発コストを抑え短期間で導入したい。

専用端末ではなくスマートフォンを活用することで
開発に関わるコストと期間を大幅に圧縮。

検針員がすぐに使いこなせる端末を利用したい。

今では、フルタッチパネル、4.1インチ大画面液晶の
見やすく使いやすいインターフェイスが検針員に好評。

検針業務イメージ



【検針表の準備】



電気メーター検針表										
検針員名	検針日	年度	月	日						
0001	22-10-22	大東	検電電力	280	2022					
0002	22-10-22	大東	検電電力	300	10240					
0003	22-10-22	大東	検電電力	320	40277					
0004	22-10-22	大東	検電電力	340	20250					
0005	22-10-22	大東	検電電力	360	1000					
0006	22-10-22	大東	検電電力	380	2100					
0007	22-10-22	大東	検電電力	400	3000					
0008	22-10-22	大東	検電電力	420	4000					
0009	22-10-22	大東	検電電力	440	5000					
0010	22-10-22	大東	検電電力	460	6000					
0011	22-10-22	大東	検電電力	480	7000					
0012	22-10-22	大東	検電電力	500	8000					
0013	22-10-22	大東	検電電力	520	9000					
0014	22-10-22	大東	検電電力	540	10000					
0015	22-10-22	大東	検電電力	560	11000					
0016	22-10-22	大東	検電電力	580	12000					
0017	22-10-22	大東	検電電力	600	13000					
0018	22-10-22	大東	検電電力	620	14000					
0019	22-10-22	大東	検電電力	640	15000					
0020	22-10-22	大東	検電電力	660	16000					

【検針作業】

!!手計算による異常値チェック!!
!!書き間違いがないかチェック!!



<目視>



【自宅で検針値の入力作業】

!!入力間違いがないかチェック!!



【請求システムに取込】

!!再度異常値チェック!!



【請求書】



郵送

【検針業務内容】

- 1) 検針表(手書用)をサービス導入分用意する(2009年10月時点358棟2万3268世帯分)
- 2) 各検針員(100名)に検針表を郵送(検針終了後は返送)
- 3) 各マンションで検針業務
- 4) 検針終了後自宅PCよりASPシステムで検針結果を入力し報告
- 5) ASPより検針結果をダウンロードし請求システムに取込み請求書へ

導入後検針業務イメージ

導入前

郵送

【検針表の準備】



検針日	検針時刻	検針員	検針値	検針時刻	検針員	検針値	検針時刻	検針員	検針値	
2010/10/10	08:00	山田	100	18:00	山田	200	2010/10/10	08:00	山田	100
2010/10/11	08:00	山田	100	18:00	山田	200	2010/10/11	08:00	山田	100

【検針作業】

!!手計算による異常値チェック!!
!!書き間違いがないかチェック!!




【自宅で検針値の入力作業】

!!入力間違いがないかチェック!!



【請求書】



【請求システムに取込】

!!再度異常値チェック!!



訪問



郵送

【検針データの準備】

データ同期



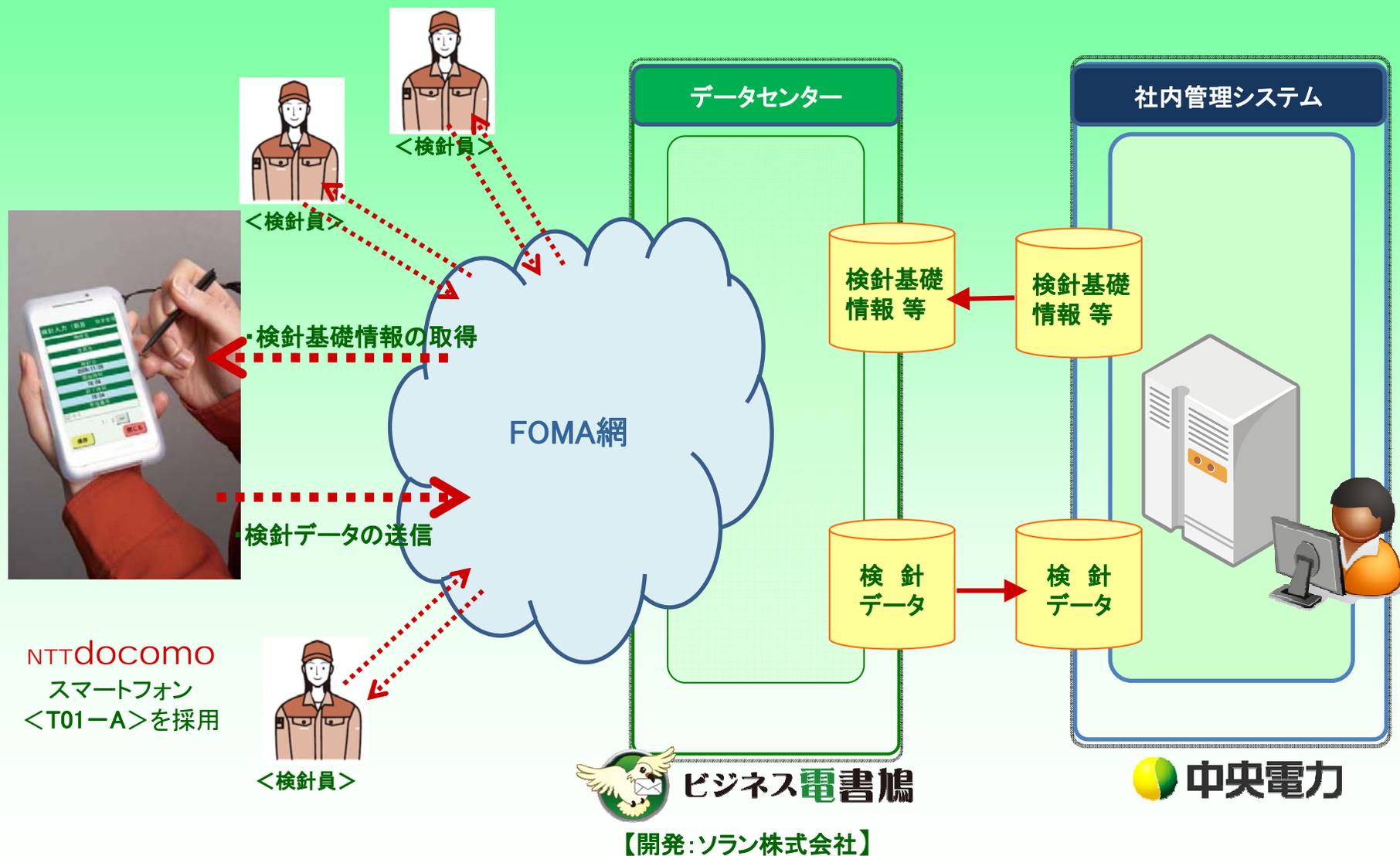
!!自動計算による異常値チェック!!
!!二重入力により誤入力防止!!



データ伝送

検針員の作業
大幅減!!

導入システム全体図



検針システムの主な機能・特徴



- ①フルタッチパネル、4.1インチ大画面液晶
大画面で文字を大きく表示
- ②検針値入力は、確認入力と合わせて2回入力
することにより誤入力を防止
1回目の入力は左から数値を読み入力
2回目の確認入力は右から数値を読み入力



- ③前月の使用量、各戸毎の今までの使用状況
により異常値の判定により警告
2回入力と合わせての多重チェック機能

効果(効率・コスト)

【導入前】

- 1) 検針表を用意する。
所要時間: 約12時間
コスト: 印刷代
- 2) 検針員(100名)に検針表を郵送(検針終了後は返送)
コスト: 郵送代
- 3) 各マンションで検針業務
所要時間: 1戸当たり 平均1分52秒
- 4) 検針終了後自宅PCよりASPシステムで検針結果を入力し報告
所要時間: 1件入力 平均30秒
- 5) 検針終了後記入後の検針表は郵送にて返送
事務作業が1~2日遅れる
- 6) ASPで報告された検針結果データを、異常値チェック
所要時間: 約16時間×2人

【導入後】

- 1) 検針データの準備をする。
所要時間: 約3時間
- 2) 各マンションで検針業務
所要時間: 1戸当たり 平均1分00秒
- 3) 検針終了後、その場でデータを送信。
所要時間: 1棟当たり 2~3分
- 4) リアルタイムで検針情報の確認が可能
1~2日のタイムラグ無し。
- 5) 検針結果データを、随時異常値チェック。
所要時間: 約8時間×2人



検針員の作業時間 1戸当たり: 約1分の効率化!
事務作業時間 所要時間: 約2日~3日の効率化!
用紙・印刷・郵送代の削減!!